

## 民設民営学童クラブ事業費補助金の補助対象事業の決定について

### 1 経緯

学童クラブに対する保護者のニーズは、安全・安心な居場所としての機能だけではなく、多様化している。これら多様なニーズに応えられる放課後の居場所を確保するため、令和2年度に民設民営学童クラブ（※）への補助金制度を創設した。

令和6年度に開設する民設民営学童クラブについて、令和5年6月及び10月に補助対象事業を募集した結果、市の審査を経て1件の補助決定を行った。

※民間事業者が開設する放課後の子どもの預かりを行う事業（場所）で、児童福祉法の放課後児童健全育成事業（小平市では学童クラブ事業と呼ぶ）に該当し、小平市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例に則って運営されるもの。公設学童クラブで提供している事業に加え、多様な活動、多様なサービスの提供を行う。

### 2 補助対象事業の概要

運営事業者	株式会社モシーモ
学童クラブ名	ロケットスクール小平
所在地	学園西町2-13-33 コスモ一橋学園ビル3階
開所予定日	令和6年4月1日
定員数	40名
入会対象学年	小学1年生～3年生 ※定員に余裕があるときは6年生まで受入
主な入会対象校	1小、2小、3小、4小、6小、8小、9小、10小、14小、15小、学園東小、鈴木小
学童クラブ費	月額10,000円 *19時までの利用料金

（備考）・応募件数 令和5年6月…2件、令和5年10月…1件

### 3 保護者への周知

上記クラブについては、市ホームページに掲載するとともに、学童クラブの保護者へ周知した。

# 学童クラブ (放課後児童健全育成事業)

【学童クラブにおける主要な活動】

## 多様なサービス

- ★延長保育（早・遅）
- ★祝日、日曜保育
- ★送迎（家庭間、学校間）
- ★スポット利用
- ★昼食、夕食の提供
- ★中抜け・遅出利用可
- ★高学年の受け入れ

- ★遊ぶ.....一人で遊ぶ、数人で遊ぶ、大勢で遊ぶ等
- ★くつろぐ.....疲労の回復や気分転換のための休息、子ども同士の話合いの団らん等
- ★生活に必要なことをする.....身の回りの整理整頓、衣類の調整、清潔の維持、おやつや学校休業日の昼食等
- ★自主的に学習をする.....宿題、自習等の学習活動等
- ★集団で生活するために必要なことをする.....集団での生活を維持するための係活動・当番活動、遊び場の清掃等の地域活動等
- ★静養する.....病気になったりケガをしたりした時、気持ちを鎮める必要がある場合等に一時的に安全で安心できる場所で心身を休める等
- ★年度初めや年度末等の子どもたちの生活の節目に行う行事や季節の行事、表現活動や鑑賞等の文化的な活動等

## 多様な活動

- ★学習
- ★外国語
- ★スポーツ・ダンス
- ★野外活動
- ★通信教育
- ★音楽・芸術活動
- ★料理
- ★サイエンス
- ★プログラミング

保護者自己負担

補助対象範囲（保護者負担は公設と同程度）

保護者自己負担